

キャラクター名
福丸 幸太郎 (ふくまる こうたろう)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	猫/無職の人間
オプション	ソラリス	年齢	1歳	性別	不詳
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	36%
出自	使命	経験	旅	邂逅	人間

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	1	1			8	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	9	
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【悪夢、あるいは幸福な夢?】	交渉	8r+9		7		コンセ+絶対の恐怖/装甲無視/
100↑	交渉	11r+9		8		
【悪夢、あるいは幸福な夢?はわーあっぷ!】	交渉	8r+9		47		コンセ+絶対の恐怖+神の御言葉/装甲無視
100↑	交渉	11r+9		53		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
超血統<フルブラッド>	P	N		
ヒトちゃん(羽風自由)	P いい人	N 恐怖		
いんぷいにていこーど	P 執着	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定のダイスを+LV個、侵食率基本値を+5								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナ	至近	自身	自動	RB	
効果: シーン間、精神を使用した判定の達成値を+[LV×2]								
コンセ:ソラリス	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-LV								
絶対の恐怖	7	3	Xジャー	視界	-	対決(交渉)	-	
効果: 攻撃力+LV 装甲無視								
神の御言葉	8	4	Xジャー	視界	-	対決(交渉)	リミット	
効果: 攻撃力+[LV×5] 1シナリオ3回								
快樂の香り	★	-	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: よく陽に当たった猫の匂い								
竹馬の友	★	-	Xジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 飼い猫のように錯覚する(ヒューマンズネイバーの場合、友人だと錯覚する)								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

1「ヒトちゃん(羽風自由)」OP: いい人/N: 恐怖
 2「いんぷいにていこーど」OP: 執着→庇護/N: バリバリ敵愾心
 3「ヒトちゃん/ナイト」OP: ともだち! /N: 不思議
 4「ヒトちゃん/あきはる」OP: ともだち! /N:
 5「ヒトちゃん/つくね」OP: ともだち! /N:
 6「ヒトちゃん/こまち」OP: ともだち! いつも笑顔/N:

EE「竹馬の友」を使い、まるで長年の飼い猫かのようにするりと家庭や職場に侵入し、そして、仕事や家事、勉強などにいそしむ人間に、様々な作業妨害を繰り返す。

福丸幸太郎は人々が心に持つ「招き猫」のイメージから生まれた猫のレネゲイドビーイングだ。

招き猫なので人間に「幸福」をもたらすことを使命としている。
 ただし、人間にとっての「幸福」を理解できておらず、仕事も何もせず遊ぶことが人類にとって最大の幸福だと思っている。

「にゃあにゃあ(苦しかったら1日くらい仕事なんて休んだっていいじゃない)」「にゃーん(ヒトちゃんはよく頑張った。これ以上は頑張らなくてもいいんだよ)」

と、猫語で語りかけ、とどめにEE「快樂の香り」で人間を夢見心地にさせて、墮落させた人間は数知れず。……なお、墮落モードから正気に返った人間が頭を抱えるのは、言わずもがなである。